

令和2年度 春日東野幼稚園自己評価公表シート

作成 学校法人谷野学園 春日東野幼稚園

1. 本園の教育目標

- ともだちと楽しく遊び、明るくがんばれる子を育む。

上記を目標に

「身の回りのことをできる子」「元気に遊ぶ子」「思いやりのある子」「表現豊かな子」「がんばる子」を育む。

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ① 子育て支援の更なる充実（継続）

・前年度に引き続き保護者の意見、ニーズを取り入れ広範囲に充実を図る

- ② 一時預かり事業の充実（継続）

・上記の子育て支援の充実と重複する項目であるが、特に重要かつ充実させるための設備、人材確保等、多岐にわたる内容となるので前年度に引き続き別課題として上げる。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	取り組み状況	評価	達成度
①	長期休み中の預かり保育実施 未就園児教室の実施 満3歳児クラス開設	ここ数年間継続して取り組んでいる項目で、一定の成果が出て来ていたのだが、新型コロナの影響で今年度は保護者が参加できる親子教室や小学生の夏休み預かり等ができなかった。こればかりは新型コロナの終息を待つしかないが結果的にニーズに応えられていないのでCとする。	C
②	一時預かり事業の充実	・0歳からの一時預かり事業も、人材の確保など課題が残ったが、3年目となり、利用者にはなくてはならない事業となっている。これを踏まえてある程度成果が表れていると考える。	B

達成度の表示方法 【A】：充分達成されている

【B】：達成されている

【C】：取り組まれているが成果が充分ではない

【D】：取り組みが不十分である

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な結果評価

本年度の重点課題としていた項目で、子育て支援の充実に関しては満3歳児クラスの開設が最も大きく前進した内容だったが、そのほかの項目は新型コロナウィルス感染拡大防止のため実現できなかったことが多く悔やまれる。来年度以降も多大な影響があると思われるが、その中でできることを考え、変化させ、継続して充実に取り組んでいきたい。

一時預かり事業については人材確保が思ったように進まなかった。各方面に働きかけ、より良いものにしていきたい。

5-1. 今後取り組むべき課題（令和3年度の重点目標）

課 題	具体的な取り組み方法
子育て支援の更なる充実（変化）	・新型コロナの影響で子育て支援が思うようにできない今だからこそ別視点でできる充実を図る。（YouTube やブログの活用など）
一時預かり事業の充実（継続）	・上記の子育て支援の充実と重複する項目であるが、特に重要かつ充実させるための設備、人材確保等、多岐にわたる内容となるので今年度に引き続き、別課題とする

5-2. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
感染症対策の徹底	・新型コロナ感染拡大防止に向け、様々な取り組みを行ってきたが、未知のウィルスであり、その場その場の対応となった部分もあった。関係各所と協力し、引き続き感染拡大防止に努める。

5-3. 今後取り組むべき課題（長期的課題）

課 題	具体的な取り組み方法
園舎の耐震強化工事	・耐震診断では問題は見られなかったが、東日本大震災や最近の大阪北部地震を受け、必要であれば耐震強化を行うための計画を検討する。

6. 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。